

Minutes of TICA Board of Directors - 2026 Winter Meeting Location and Date: Electronic, January 15 – 17, 2026

President, Vicki Jo Harrison /Vice President, Luiz Paulo Faccioli

Asia East RD, Hisae Tasaki /Asia West RD, Jeff Shi

Europe North RD, Liesbeth van Mullem /Europe South RD, Kurt Vlach

Europe West RD, Evita Naumenko /Great Lakes RD, Donna Maddox

Mid Atlantic RD, Brenda Russo /Mid Pacific RD, Susanna Shon

Northeast RD, Christian Cherau /Northwest RD, Ellen Crockett

South America RD, Mariela Toriggia /South Central RD, Jim Armel

Southeast RD, Laurie Patton /Southwest RD, Laurie Schiff

International Associate RD, Lisa Dickie

Also in attendance:

Susan Adler, Legal Counsel; /Frances Cardona, Business Office Manager;

Carlos Lopez, Judging Administrator; / Danny Nevarez, Chief Operating Officer;

Rebecca Torres, Administrative Assistant.

The meeting was called to order by President, Vicki Jo Harrison, at 7:00 AM CST. Adler went over the Fiduciary responsibility of the Board of Directors.

1. Faccioli による同意議案の承認（2026年5月15日～17日の Spring Meeting 日程設定を除く）が満場一致で可決された（電子議事）。動議は満場一致で可決。注記 - Spring Meeting 日程については 1/17 土曜日に審議予定。

1. 議事録承認 - Annual Meeting 2025年8月27日～29日
2. 議事録承認 - Special Meeting 2025年11月11日
3. Spring Meeting 日程設定 - 2026年5月15日～17日（オンライン開催）
4. Siamese Breed Group Committee への Tracy Hisel 氏の任命

2. Faccioli/Vlach による動議：British Shorthair breed group における Corin color の品種改良段階を「New Trait」から「Championship」へ昇格させることを承認する。動議は満場一致で可決された。本変更は 2026年5月1日より発効する。

3. Faccioli/Vlach による、British Shorthair breed group の standard 変更案承認の動議。満場一致で可決。本変更は 2026年5月1日より発効。

- ・ Nevarez ネが COO 報告書を提出（別添参照）
- ・ Vlach は会議を退席し、金曜日に再参加する旨を伝えた。

4. Faccioli による全会 Committee への移行に関する全会一致の同意。異議なし。
Vlahovic が TICA の social global media メディア更新情報を提示（別添参照）。
Fisher が財務報告書を提示（別添参照）
注記 - 2025 年 6 月 30 日付監査報告書を受領注記 - 財務報告書を受領。
5. Crockett による、全猫タイトル表示予算案を Spring Meeting まで延期する旨の全会一致の同意。ただし、プロジェクトを二段階に分ける場合の費用、または低コストでの実施可能性に関する追加情報の提示を条件とする。異議なし。
6. Schiff/Crockett による動議：委員会メンバー及び連絡担当者向けのジュニア出陳者身元調査プログラムを開始する為、最大 \$ 5,000 を支出する。当該予算は、新たな予算項目が確定するまで、毎年繰り越して使用可能とする。
(Patton が反対し) 動議は可決された。
 - ・ Adler が立法委員会の最新情報を報告。別添参照。
 - ・ Harrison が World Cat Congress.の最新情報を報告。別添参照。
 - ・ Harrison が公的フォローアップ報告書を説明。別添参照。
 - ・ Russo が料金引き上げ委員会の進捗を報告。別添参照。
 - ・ Patton がブリーダー登録委員会の進捗を報告。別添参照。
 - ・ 遺伝学委員会報告書を受領。別添参照。
7. Faccioli による午後 1 時 10 分（中部標準時）休憩開始への満場一致の同意。異議なし。
 - ・ 会議は、2026 年 1 月 16 日金曜日午前 7 時 2 分（中部標準時）、Vicki Jo Harrison 会長により開会され、Dickie は会議開始時には出席していなかったが、開始直後に参加。Shi は土曜日に出席できない可能性があることを報告した。
8. Faccioli/Toriggia による Board Governance 方針第 6 条（旅費）改正案の採択動議。
Shi と van Mullem が賛成したが、動議は否決された。
Cherau, Armel, Crockett, Faccioli, Shon, Toriggia, Vlach:ケ：反対票を投じた。
本提案はジャッジの旅費契約と整合させるべきとの意見を付記する。
 - ・ Show Rule 27.1 及び Standing Rule 207.1.1.2（チャンピオン称号）改正案は提案者により撤回された。
 - ・ Show Rule 27.6（全称号の表示）改正案は提案者により撤回された。
 - ・ Standing Rule 103.2.1（Life Members）追加案は提案者により撤回された。
9. Faccioli/van Mullem による Standing Rule 106.4.1.1（Rules Committee）改正案の承認動議。満場一致で可決。本改正は即時発効する。

106.4.1 Advisory Standing Committees. (諮問常任委員会)

以下の委員会は諮問機関として機能する。これらは専門的な知識と技能を提供し、理事会がより効果的な意思決定を行うことを支援するとともに、協会を代表して会員を支援するために理事会が指定したプログラム及び活動を開発・実施する。特に定めのない限り、諮問常任委員会の委員は理事会の理事を兼任することはできない。

106.4.1.1 Rules Committee.

協会の管理規定の明確性、一貫性、完全性を確保し、変更が関連する全ての文書に正確かつ一貫して反映され、用語が適切かつ統一的に使用されることを保証する。

ルール委員会の職務には、以下が含まれるが、これらに限定されない：

106.4.1.1.1 協会の By- Laws、how Rules, Registration Rules, Standards,その他の管理文書に対するすべての改正案を審査する。

106.4.1.1.2 提案された変更の影響を受ける可能性のある追加の規則またはセクションを特定し、文書化する。

106.4.1.1.3 提案された改正で使用される言語が、意図された意味を明確に伝達することを確保すること。

106.4.1.1.3 すべての管理文書において用語の一貫性と統一性を促進する。

106.4.1.1.4 協会の規則およびガイドライン内の一貫性と整合性を維持するため、改訂または明確化に関する提言を行う。

106.4.1.5 取締役会による審議のため、提案された改正の実施に関する利点と欠点の両方の分析を提示する。

106.4.1.1.6 必要に応じて他の委員会や関係者と連携し、規則の包括的な統合を確保する。

106.4.1.1.7 Annual Membership Ballot への掲載のために、提案された規則変更が投票対象となっている理由の簡潔な説明と、投票権を有する会員による検討のための賛否両論のリストを提供すること。

10. van Mullem/Armel による動議：Standing Rule 07.2 (理事会への報告) を追加。Armel, Naumenko, Patton, Shi, van Mullem and Vlach が賛成したが、動議は否決
Shon：理事会レベルでさらに議論されることを条件に反対票を投じる。

11. Crockett クロケットによる UCD 71.4.1、74.7.7、74.8.1 及び 75.7 (Corin 登録及び Exhibition) 改正案の受諾に関する全会一致の同意。異議なし。
- ・ 71.4.1 特定の例外が設けられていない限り (72.4 条、73.7 条、74.6.2 条参照) 全品種は各カテゴリーに対応する統一色記述 (UCD) の色を使用しなければならない。
 - ・ UCD 74.7.7 を次のように修正する: [注: 簡略化のため実際の表は記載せず] 上付き文字 3 の定義を以下のように修正: 3=Corin Gold – 「白を含む」全てのパターン (タビー表 (74.7.7) において、Traditional and Pointed Divisions 及びポイント毛色部門の全ての phaeomelanistic tabby, chinchilla, shaded カラーに上付き文字 3 を追加)
 - ・ Sepia column から sable torbie を除去すること。セクション 72.4 に基づき、「sable」はバーミーズにのみ適用されるためバーミーズはタビー部門では認定されない。UCD 75.7 を修正: [注: 簡略化のため実際の表は記載しない] 上付き文字 3 の定義を以下のように修正: 3 = Corin Silver– 「アンドホワイト」を含む全パターン
 - ・ silver/smoke table (75.7) の Traditional Division 部門およびポイント部門において、chinchilla, および shaded カラー全てに上付き数字 3 を追加する。
 - ・ 「Seal silver shd/chin」を「Black silver shd/chin」に変更し、Traditional Division および sepia divisions の tipped shaded tabbies には括弧内に「torbie」を付記する。
 - ・ 74.8.1 を修正: 74.8.1 tabby (lynx) points における tabby pattern は、breed standing (例: ベンガル) で要求される場合を除き、区別されない。 **Bengal (spotted or marble)** において。
12. Schiff による、UCD 74.7.2、74.7.6、78.1.2 (Corin の記述) の改正案、ならびに Siberian, Kurilian Bobtail, Toybob のスタンダードを改正し、Corin の毛色を明示的に許可する提案の受諾に関する全会一致の同意。異議なし。
- ・ UCD 74.7.2 の修正: タビーの変異種の一つに golden がある。golden はシェードまたはチンチラのタビーで毛の先端に phaeomelanin が限定され、phaeomelanin が基調色として優勢に現れる。
 - ・ golden は shaded または chinchilla パターンにおける全基本色 (shaded または chinchilla golden torbies を含む) で現れる。
 - ・ アンダーコートに apricot または golden 調の色合いを与える高度なルフオージング (*注 Rufousing (赤化) は、主に猫 (アビシニアンやブラウンタビーなど) において、phaeomelanin (赤~黄色色素) の量や密度を高め、地色 (グラウンドカラー) を赤褐色や金色に強化する多遺伝子的な特質です。これにより、被毛に暖かみや深みのある褐色が表現されます) は望ましいとされる。golden は遺伝的に agouti (A/-) であり、あらゆる基底のタビーパターンを持つ。
 - ・ golden はタビー部門内で別個のカラークラスとして競われ shaded は毛幹の先端から約 1/3 の位置まで eumelanin ベースの色を持ち、アンダーコートは淡 phaeomelani である。外観は、黒色の上に濃い色のマントを羽織ったような印象を与える。

- ・ chinchilla は、各ガードヘアの先端のみが eumelanin 系色素で着色される。
- ・ Shaded 及び chinchilla goldens は、目に見えるタビー模様を持って生まれることがある。成熟するにつれ、広い帯状の領域が増加し先端のみが着色されているように見えるようになる。
- ・ UCD 74.7.6 を修正：Corin Tabby は、ロシア原産の 3 品種で初めて確認された、ユニークなワイドバンド形質である。
- ・ CORIN 遺伝子の変異は Agouti Signaling タンパク質 (ASIP) の活性を高め、eumelanin を毛幹の末端へ押し出すことで、より明るい phaeomelanin の広い帯を生じさせる
- ・ タビー模様が確認される場合がある。成熟に近づくにつれ、eumelanin の量が減少し、より明るい phaeomelanin が増加する。この特徴はシルバー猫と非シルバー猫の両方で発現する可能性がある。
- ・ Corin Gold の猫は、温かみのあるアンダーコートの色調を示し、タビー模様が薄くなり、鼻先、胸、足先に白またはオフホワイトの領域が現れることがある（ただし、eumelanin 色の肉球は維持される）。鼻の周囲の薄い領域は鼻先を含む場合があり、その結果、通常の eumelanin 輪郭を欠いたピンク色の鼻皮となる。
- ・ Corin Silver の猫は「Bimetallic パ」 (*Bimetallic (バイメタリック))とは、熱膨張率の異なる 2 種類の金属を貼り合わせたものを指し、温度変化によって曲がる性質を利用して、温度計やサーモスタット (温度調節器)、遮断器などに使われます。この原理は、高温になると膨張率の大きい金属がより大きく伸びようとするため、板が湾曲する「バイメタル効果」に基づいています) カラーを示すことがあり、背中に最も顕著なシルバータビーの毛色を示す一方で、脚や腹部に最もよく見られる phaeomelanin を発現する毛も併せて示すことがある。
- ・ Corin タビーは eumelanin を毛の先端に押し出す一方、抑制遺伝子により agouti 帯から色素を完全に除去できず、毛幹の白色基部と eumelanistic 性先端の間に金色の帯が残ることがある。Corin tabby の全パターンは、torbies,を含む全ての eumelanistic 性毛色において、当該種のスタンダードに組み込まれている限り、認められる可能性がある。
- ・ UCD 78.1.2 を修正：78.1.2 Corin Tabbies：Corin は Carnelian /Copa とは異なりません。Carnelian /Copal は MC1R の mutation whereas であるのに対し、Corin はそうではない。

78.1.2.1 Corin Gold Tabby (Black, chocolate, cinnamon, blue, lilac, fawn)：毛幹の基底色が減少しているため、明るい phaeomelanin が広範囲に現れる。これらの領域にタビー模様が現れることがある。完全に成熟した猫ではタビー模様が全く現れない場合もある。鼻面、胸、足先に白またはオフホワイトの領域が現れることがある (eumelanin の肉球は維持)。鼻周囲の淡色領域は鼻先を含む場合があり、その結果、通常の

eumelanin 輪郭線のないピンク色の鼻肉となる。Torbie は、phaeomelan 領域において毛先と毛幹の残りの部分の差異がほとんど見られない。子猫において、年齢とともに変化する可視的な eumelanistic pattern の明瞭さには変動を認める。肉球と尾先は猫のベースカラーに対応する。

78.1.2.2 CORIN-Corin Silver Tabby (Black, chocolate, cinnamon, blue, lilac, fawn):

The base color is restricted to the hair tips resulting in a mantle of color on the back of the cat. The Inhibitor trait makes the lower part of the hair shaft white.

78.1.2.2 Corin Silver Tabby (Black, chocolate, cinnamon, blue, lilac, fawn):ベースカラーは毛先のみ限定され、猫の背中に色のマントルを形成する。抑制因子（インヒビター）の特性により、毛幹の下部は白色となる。

Corin は抑制因子と相互作用し、銀色の白帯と有色毛先の間にある程度の明るい phaeomelanin フを許容する

金色の帯が毛幹に浮かんでいるように見え、この効果を持つ猫は時に bimetallic in color と呼ばれる。

銀色の帯と金色の帯は量的に同等であることが多い。これらの帯にはタビー模様が認められる。猫の背側と尾、特に尾の先端には Eumelanistic 色が顕著である。猫の腹側と脚部では phaeomelanistic 色が最も強く、Eumelanistic の縞模様が認められる場合がある。猫は鼻先、胸、足先に白色またはオフホワイトの領域を示すことがある（ただし肉色 maintaining 色の肉球は維持される）。鼻周囲の淡色領域は鼻先を含む場合があり、その結果、通常の色を維持する輪郭を欠いたピンク色の鼻皮となる。

これらの色は発現が遅い。肉球と尾の先は猫のベースカラーに対応する。

子猫の年齢とともに変化する eumelanistic pattern の明瞭さの差異を許容する。

Homozygous の Corin Silvers は、毛先の有色部分と毛根部の白銀色の間にはっきりと見える金色の帯を持つ。

肉球と尾先は猫のベースカラーに一致します。

78.1.2.3 Corin Gold Lynx Point (Black, Chocolate, Cinnamon, Blue, Lilac, Fawn) and Corin Silver Lynx Point (Black, Chocolate, Cinnamon, Blue, Lilac, Fawn).

上記の Corin Gold Tabby および Corin Silver Tabby の説明は、Corin Gold Lynx Points および Corin Silver Lynx Points.にも適用されます。

Corin Gold Lynx Points は、ポイント部分の金色によりより明るい外観を呈しています。Corin Silver Lynx Points では、特に短毛種において、毛先の色毛と白色の基部の間の金色の帯が見えない場合があります。

Corin Gold Lynx Points のボディ、または Corin Silver Lynx Points のボディに施されたシェーディングには、金色を帯びたトーンが表れる場合があります。

子猫を評価する際は、脚の色が薄くなっていることを確認し、耳の裏側で金色の発色が見られるか確認してください。

- ・ Cherau,より、2026年 Annual (CPE キャットクラブ、カナダ・トロント、北東部地区) の最新情報がありました。詳細は付録を参照。

13. Faccioli による、Adler, Cardona, Lawson, Lopez, Nevarez, Torres.を含む

Executive Session. への移行に関する全会一致の同意。異議なし。

- ・ Adler, Cardona, Lawson, Lopez, Nevarez, Torres は Executive Session.非公開会議から退席した。
- ・ Adler, Cardona, Lawson, Lopez, Nevarez, Torres Executive Session.に再入場した。
- ・ Lopez が Judging Committee の報告書を提出した。
- ・ Vlach が会議を退席。シーが会議を退席。
- ； Lawson ローソンは非公開会議から退席を許可された。
- ・ Adler アドラーは Daabeck vs Johansson 苦情案件を推進する。

14. Crockett/Faccioli による動議：Hanna Yontz (別名 Hannah Disher、White Oak

Main Coons,) に対する TICA サービスの停止を、5月会議における Brumfield vs

Yontz 苦情申し立ての審理終了まで一時的に延期する。動議は満場一致で可決。

- ・ Harrison ハリソンが Executive Session のフォローアップ報告を説明した。

15. Faccioli による午後 1 時 37 分 (中部標準時) 休会に関する全会一致の同意。異議なし

2026年1月17日土曜日、中部標準時午前7時02分、Vicki Jo Harrison 会長により

会議が開会された。Shi は会議開始時には不在であったが、開始後に参加した。

Cardona, Nevarez, Torres スは Executive Session を免除された。

16. Van Mullem/Patton による、2026年1月25日に期限切れとなる Nevarez の契約延

長をしない旨の動議。動議は可決され、

Cherau, Faccioli, Harrison, Maddox, Russo が反対、Shi が棄権した。

17. Schiff/Crockett による動議：必要な情報を全て受領した上で、Nevarez に対し 4 週

間分の退職金を支給することを承認する。動議は可決され、Shi は棄権した。

18. Patton/Shon パによる動議：Nevarez に対し、2026年1月26日から2026年2月

6日までの10営業日の移行期間を与える。動議は可決され、Shi は棄権した。

Cardona, Nevarez, Torres は Executive Session.に再参加を許可された。

19. Patton/Schiff による動議：Fancy Cats Organization UK club のクラブ憲章を承認

という Noumenon の決定を全面的に支持する。動議は満場一致で可決された。

20. 刑事事件係属中のため、Heather Lorimer を一時的に職務停止とする動議 (Schiff/Patton 提出)。事件解決後、当機関の手続きに従い復職を申請できる。本動議は満場一致で可決された。
21. Crockett/Patton による動議：Kathy Robinson の裁判の結末が出るまで、彼女を一時的に職務停止とする。
動議は可決され、Cherau, Maddox, Russo, Toriggia and van Mullem が反対した。
Schiff, Armel, Crocket, Faccioli, Patton, Shon：現時点では、刑事訴追が係属中であるという事実を覆すのに十分な事実と情報が得られていないため、賛成票を投じざるを得ない。
22. Faccioli による Executive Session からの退出について全員一致で同意。異議なし。
23. Faccioli/Shon による動議：カリフォルニア州における現行訴訟の裁判費用として、会計年度ごとに繰り越す形で \$5,000 を割り当てること。動議は満場一致で可決された。
24. Armel/Crockett による動議：2026 年 5 月 14 日～17 日、テキサス州ヒューストンにて対面形式で Spring Meeting を開催する。賛成多数で可決 (van Mullem 反対)。
注記：ネコ科動物の健康と福祉に関するプロジェクトは、2 月または 3 月中に開催予定の公開 special meeting で審議される。
25. Faccioli による全会委員会からの退出について、全員一致で同意。異議なし。
26. Faccioli による午後 2 時 36 分 (中部標準時) 休会提案が満場一致で承認。異議なし。